

講座名	【選択】 命を守り育てるためにできること				
開講日	平成 29 年 8 月 4 日（予備日 8 月 5 日）				
時間数	6 時間	講座の形態		講義	
受講予定者数	40 名	履修認定対象 職種	教諭養護 教諭栄養 教諭	主な受講対象	小学校・中学校・ 高等学校養護教諭
講座の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・教室内外での子どもの危機に気づくことができる ・生命の危機に対して心肺蘇生等、救急車が来るまでの対応に自信を持つことができる ・個人的学習財産を各学校において集団の力に変える自信を持つことができる 				
講座の概要	<p>子どもの命と体の安全は、保護者と教師の共通の願いである。しかし、教師が養成制度の中で学ぶ知識やスキルと今日、学校に求められるニーズの乖離は広がりつつあり、学校・教師不信につながる事実もある。そこで最先端の看護教育の場を活用して、安全や減災を体験的に学ぶ。講義Ⅰでは、子どもの体が見せる変化のアセスメント 講義Ⅱでは、子どもに多い事故と応急手当、講義ⅢとⅣでは危機課題と対応の模擬訓練により役立つ学びを取り上げる。</p>				
講座の計画	1 時限	講義Ⅰ：養護教諭の技術的側面			
	2 時限	講義Ⅱ：Kids with Life～子どもに多い事故と応急手当			
	3 時限	講義Ⅲ：学校における危機管理上の課題と対応①			
	4 時限	講義Ⅳ：学校における危機管理上の課題と対応②			
		試験（40 分程度）			
修了確認の方法	筆記試験の評価による				
成績評価の視点	講義内容を、自分の考えでまとめているか				
備考	1 時限は 90 分 テキストは使用しない。必要な資料は授業時適宜配布する。				
担当者	森川 英子（看護学部准教授）、深谷 久子（看護学部准教授） 柴山 健三（看護学部准教授）				